

# 分液ロート

## 1 安全な取扱い方

(1) ロート台(スタンド)に立て、下の活栓を閉じ、ロートを用いて液を注ぐ。

※分液ロートの液量は、液量が多いと液が漏れ出てくることがあるため、半分以下とする。

(2) エーテルなどの抽出溶媒を入れ、上の栓をした後、上の栓の空気孔と栓の溝を空気が漏れないようにずらす。

(3) 左手で上の栓を押さえ、右手で活栓を押さえて、分液ロートをしばらく振り、倒立した状態で活栓を開け、気化した溶媒の蒸気を抜く。これを数回繰り返す。

(4) ロート台に立て、下の活栓を閉じたまま、上の栓の空気孔と栓の溝を合わせて空気が通るようにして、しばらく静置する。その後、下層の液を下から流出させる。

※目的とする取り出したい液が上層にあるのか、下層にあるのかにより、活栓を閉じる位置と界面の位置関係が逆になるので注意する。

(5) 空気抜き穴から液がこぼれないように注意して、上層の液を上の方から取り出す。

## 2 注意事項

(1) エーテルなどの引火性溶媒を使うことが多いので、火気に十分注意し、換気をよくする。

(2) 抽出溶媒として、蒸気圧の大きいジエチルエーテルを用いる場合は、特に内圧が高まるので、たびたび蒸気を抜く。

(3) 振り混ぜた溶液を静置する時、空気孔を溝に合わせておかないと栓が飛ぶことがある。

(4) 上の栓や下の活栓にシリコングリースを塗るときは、空気孔などの穴がふさがらないように注意する。

(5) 次に使用する時、活栓が取れなくなならないように、すりガラスの活栓に紙などをはさんでおくとよい。